

ひろしま菓子博^o2013

第26回 全国菓子大博覧会・広島

会期 平成25年(2013年)4.19(金)~5.12(日)

会場 旧広島市民球場跡地、広島県立総合体育館とその周辺

世界にとどけ!
笑顔をむすぶ
お菓子のちから



主催:第26回全国菓子大博覧会・広島 実行委員会

<http://www.kashihaku2013.jp>

ひろしま菓子博

検索

日本最大のお菓子の祭典「全国菓子大博覧会」 2013年に広島で開催!

ドキドキ
ワクワク

知る、見る、食べる、買うがいっぱい! お菓子のたのしみ、大集合!



●お菓子のテーマ館

「人々を幸せにするお菓子のちから」を再発見できる、楽しい体験型展示館。

★シンボル展示

15分の1のスケール(約10m四方)で再現する世界文化遺産「厳島神社」の工芸菓子は必見です。

●お菓子美術館

全国の菓匠たちが伝統の技を駆使して作った、美しい工芸菓子を展示します。

●お菓子の工場

お菓子づくりの伝統技術から最新技術まで、楽しみながら見学できます。

●スイーツカフェ



こだわりのスイーツが楽しめる憩いのカフェ。

●広島と世界の お菓子バザール

広島県内の和菓子・洋菓子をはじめ、世界各国のお菓子が大集合します。



●全国お菓子めぐり館 全国お菓子バザール

列島縦断!全国各地の銘菓がズラリ。お買い物はもちろん、試食も楽しめます。

●お菓子の学校



子どもも大人も一緒に、お菓子づくりの技や知識を体験しながら学習できます。

●夢のお菓子ランド



大手お菓子メーカーの人気キャラクターが勢ぞろい!楽しいイベントで盛り上がる!

「全国菓子大博覧会」って?



明治44年(1911年)の「第1回帝国菓子飴大品評会」から始まった「全国菓子大博覧会」。お菓子の祭典としてほぼ4年に1度、全国の各地を回って開催されています。広島では、大正10年(1921年)に当時の広島県立商品陳列所(現在の原爆ドーム)での「第4回全国菓子飴大品評会」以来92年ぶりの開催となります。

会場では全国をはじめ、世界のお菓子も展示・即売。また、菓匠により作られた工芸菓子が披露されます。みなさんは、お菓子の包み紙に「名誉総裁賞受賞」や「内閣総理大臣賞受賞」などと記してあるのを見たことはありませんか。その賞は、この博覧会によるものです。